

第 9 回羽村市史編さん委員会次第

平成 30 年 2 月 13 日 (火)

午後 2 時～

羽村市役所庁議室

1 委員長あいさつ

2 議題

(1) 平成 29 年度羽村市史編さん事業実績について

【資料 1】

(2) 平成 30 年度羽村市史編さん事業計画について

【資料 2】

(3) その他

次回会議予定

平成 30 年 9 月下旬

<配布資料>

第9回羽村市史編さん委員会 次第

席次表

【資料1】平成29年度羽村市史編さん事業実績について

【資料2】平成30年度羽村市史編さん事業計画

羽村市史編さんだより「伸びゆくはむら」第12号

席次（庁議室）

H30.2.13 第9回羽村市史編さん委員会

市史編さん委員会
委員長
第3部会長
浜田弘明 氏

ドア

市史編さん委員会
副委員長
教育委員会教育長職務代理者
江本裕子 氏

市史編さん委員
文化財保護審議会会長
白井裕泰 氏

市史編さん委員会
顧問
櫻沢一昭 氏

市史編さん委員
農業委員会会長職務代理
清水亮一 氏

市史編さん委員
第1部会長
深澤靖幸 氏

市史編さん委員
商工会会長
増田一仁 氏

市史編さん委員
第2部会長
白井哲哉 氏

市史編さん委員
町内会連合会会長
和田 豊 氏

市史編さん委員
第4部会長
白井正明 氏

市史編さん委員
第5部会長
菊池健策 氏

傍聴席

事務局

ドア

平成 29 年度羽村市史編さん事業実績について

企画総務部市史編さん室

1 『羽村市史資料編』の刊行

『羽村市史 資料編 中世』、『羽村市史 資料編 近現代図録』を刊行した。

タイトル	刊行日	部数
『羽村市史 資料編 中世』	平 30. 3 (予定)	1,000 部
『羽村市史 資料編 近現代図録』	平 30. 3 (予定)	1,000 部

2 羽村市史編さん本部の開催

羽村市史編さん事業について、全庁を挙げて効果的に推進するため、事業に関する意思決定機関として「羽村市史編さん本部」の会議を開催した。

羽村市史編さん本部会議

回数	開催日	議 題 等
第 11 回	平 29.10.16 (月)	平成 29 年度羽村市史編さん上半期事業実績について 平成 29 年度羽村市史編さん下半期事業計画について 平成 30 年度刊行予定『羽村市史』資料編について 『羽村市史 資料編 中世』、『羽村市史 資料編 近現代図録』について
第 12 回	平 30. 3 (予定)	第 9 回羽村市史編さん委員会の報告について (報告) 平成 29 年度羽村市史編さん事業実績について 平成 30 年度羽村市史編さん事業計画について

3 羽村市史編さん委員会

『羽村市史』の構成や編集内容について協議し羽村市史編さん本部へ具申すること及び『羽村市史』の監修を行うこと等、羽村市史編さん事業を円滑かつ効率的に推進するため学識経験者、羽村市教育委員会委員、羽村市文化財保護審議会委員、市内の活動団体からの推薦者等による「羽村市史編さん委員会」の会議を開催した。

羽村市史編さん委員会会議

回数	開催日	議 題 等
第 7 回	平 29. 9.29 (金)	平成 29 年度羽村市史編さん上半期事業実績について 平成 29 年度羽村市史編さん下半期事業計画について 平成 30 年度刊行予定『羽村市史』資料編について 『羽村市史 資料編 中世』、『羽村市史 資料編 近現代図録』について

第 8 回	平 29.11.14 (火)	副委員長の選出 第 11 回羽村市史編さん本部の報告について (報告) 『羽村市史 資料編 中世』、『羽村市史 資料編 近現代図録』について
第 9 回	平 30.2.13 (火) (予定)	平成 29 年度羽村市史編さん事業実績について 平成 30 年度羽村市史編さん事業計画について

4 羽村市史編さん部会

羽村市史編さん作業の実務を担い、調査・整理作業を推進し、『羽村市史』の原稿を執筆するための「羽村市史編さん部会」による調査活動等を行った。

羽村市史編さん部会

部 会	担当分野	活 動 内 容 等
第 1 部会	原始・古代・中世	発掘調査資料整理 出土遺物台帳の再入力 遺構図のデジタルトレース 土器のデジタルトレース 土器の写真撮影 資料編「考古編」執筆準備 中世文献史料の補充調査・整理・筆耕 中世石造供養塔の補充調査 資料編執筆・図版作成 資料編校正 等
第 2 部会	近世	市内史料調査 (補遺分) 市内寺院所蔵史料調査 (補遺分) 羽村市外における羽村市域関連資料調査 郷土博物館収蔵資料調査 資料編執筆関係作業 等
第 3 部会	近代・現代	羽村市関係新聞記事調査 写真資料確認・複写 羽村市個人所蔵資料調査 市内関係団体等への聞き取り調査 羽村市役所所在公文書調査 郷土博物館収蔵資料調査 羽村市外における羽村市域関連資料調査 横田基地関連資料調査 資料編執筆・写真図版選定 資料編校正 等

第4部会	自然	市内・市外地形等調査（上総層群・青梅礫層・段丘礫層） 市内生態等調査（植生・鳥類・哺乳類・年輪調査） 市内気象観測調査（定点観測・移動観測） データ解析作業（定点カメラ画像解析・観測データの解析・歴史気候研究） 文献等調査（既存資料の確認・整理・分析） 資料編執筆準備（目次建て・体裁・レイアウト等の検討）
第5部会	民俗	聞き取り調査（個別・集中） 市内・市外民俗関係資料調査 春季祭礼等調査 調査結果の整理・分析 資料編構成案検討 等

5 市史編さん室（事務局）

(1) 「羽村市史編さんだより」の編集・発行

羽村市史編さん事業とその成果を広く周知し、事業への理解と協力を得るため、「羽村市史編さんだより 伸びゆくはむら」を編集し、発行した。

号数	発行日	内容・特集	周知の方法
第9号	平 29. 4.15	平成 29 年度市史編さん事業予定について 民俗調査から見えてきたこと 他	町内会・自治会回覧 市内公共施設配布 市公式サイト掲載 他
第10号	平 29. 7.15	市内春祭りの調査について はむらの縄文時代 他	
第11号	平 29.10.15	第7回羽村市史編さん委員会について 樹木が受け継ぐ物語 他	
第12号	平 30. 1.15	第8回羽村市史編さん委員会について 「刻付」からみる江戸時代の情報伝達速度 他	

(2) 羽村市史関連講座の実施

羽村市史編さん事業の調査過程や結果などで得られた成果等について、広く市民に還元するため、羽村市史関連講座を実施した。

タイトル	実施日	会場	講師	参加者数
第3回羽村市史関連講座 地図と写真に見る羽村の 大正・昭和・平成	平 30.3.24（土） 午後2時～4時 （予定）	生涯学習センター ゆとろぎ講座室1	浜田弘明氏（羽村 市史編さん部会第 3部会長）	人 男性： 人 女性： 人

第1部会			
担当	活動内容等	詳細事項	継続・完了
縄文班	発掘調査資料整理	○発掘調査資料整理完了分確認作業	随時継続
	出土遺物台帳の再入力	○羽ヶ田上遺跡第3次調査等出土遺物データのデジタル化	継続
	遺構図のデジタルトレース	○現場作成図面類の目録化 ○現場作成図面類のデジタル化	ほぼ完了 継続
	土器のデジタルトレース	○資料編掲載のための図版作成	継続
	土器の写真撮影	○資料編掲載のための写真撮影	継続
	資料編「考古編」執筆準備	○目次建て、構成等の検討	継続
中世班	中世文献史料の補充調査・整理・筆耕	○三田氏・杣保・長湊郷関連資料補充調査 ○中世文献史料の整理・翻刻・筆耕	完了 完了
	中世石造供養塔の補充調査	○市内所在の石造供養塔（板碑・五輪塔・宝篋印塔）の補充調査 ○実測図・拓本等のデジタルトレース	完了 完了
	阿蘇神社所蔵資料の再整理		宮司体調不良のため、 現在調整中
	縄文時代以外考古資料再整理		未着手
	資料編執筆・図版作成	○『羽村市史 資料編 中世』原稿執筆 ○『羽村市史 資料編 中世』図版作成 ○『羽村市史 資料編 中世』レイアウト	完了
	資料編校正	○『羽村市史 資料編 中世』文字校正、色校正	完了

第2部会		
活動内容等	詳細事項	継続・完了
市内史料調査（補遺分）	○渡辺時三家（1,754点） * 目録作成 * 写真撮影	完了／継続（補遺分の検索）
市内寺院所蔵史料調査（補遺分）	○近世史料の所在確認	継続
羽村市外における羽村市域関連資料調査	○天明一揆関係史料調査 * 東村山ふるさと歴史館・武蔵村山市立歴史民俗資料館・青梅市郷土博物館 等 * 閲覧及び撮影 ○玉川上水関係史料調査 * 東京都水道歴史館 等 * 閲覧及び撮影 ○羽村市域関係絵図調査 * 東北大学・国立国会図書館 等 * 史料選定	完了（青梅市郷土博物館は継続）
郷土博物館収蔵資料調査	○収蔵資料調査 * 史料閲覧 * 写真撮影 * マイクロフィルムの複写	継続
資料編執筆関係作業	○資料編レイアウトの検討・執筆担当内容の協議 ○資料編掲載候補の選定・筆耕	継続

第3部会		
活動内容等	詳細事項	継続・完了
羽村市関係新聞記事調査	<ul style="list-style-type: none"> ○読売新聞記事調査（多摩地域図書館） ○西多摩新聞記事調査（羽村市図書館） ＊内容確認 ＊目録カード作成 ＊データベース作成 	完了
写真資料確認・複写	<ul style="list-style-type: none"> ○羽村町・羽村市刊行物の写真資料補足 ○広報広聴課所有写真・ネガ資料補足 ○郷土博物館所蔵写真・ネガ資料補足 ○個人所有写真・ネガ資料補足 	完了
羽村市個人所蔵資料調査	<ul style="list-style-type: none"> ○個人所蔵スクラップブック複写等 ○近代期役場・学校関係書類確認調査 	継続
市内関係団体等への聞き取り調査	<ul style="list-style-type: none"> ○教育関係 ○青新会、青年会（団）関係 ○戦後の生活関係 	継続
羽村市役所所在公文書調査	<ul style="list-style-type: none"> ○永年保存文書のマイクロフィルム閲覧・複写 	完了
郷土博物館収蔵資料調査	<ul style="list-style-type: none"> ○西多摩小学校資料調査 	継続
羽村市外における羽村市域関連資料調査	<ul style="list-style-type: none"> ○東京都公文書館所蔵資料調査 ○府中市立中央図書館・福生市立中央図書館等収蔵資料調査 ○羽村市域を対象とした先行研究の確認 	継続
横田基地関連資料調査	<ul style="list-style-type: none"> ○国立国会図書館所蔵資料調査 ○米国国立公文書館資料確認 	継続

資料編執筆・写真図版選定	<ul style="list-style-type: none"> ○『羽村市史 資料編 近現代図録』原稿執筆 ○『羽村市史 資料編 近現代図録』写真等選定 ○『羽村市史 資料編 近現代図録』年表・統計資料作成 	完了
資料編校正	○『羽村市史 資料編 近現代図録』文字校正、色校正	完了

第4部会			
担当	活動内容等	詳細事項	継続・完了
地形・地質班	市内・市外地形等調査	○多摩川沿いの上総層群の礫層調査 *前年度から継続	継続
		○上総層群・青梅礫層・段丘礫層の再区分（露頭・ボーリング資料の解析）	継続
		○上総層群の礫層調査（周辺市域） *丘陵地の礫層・多摩川河床の礫層と泥層の関係	完了
生態班	市内生態等調査	○植生調査（浅間山、市内緑地、多摩川河原） *開花時期の記録、毎木調査、出現種の記録	継続
		○鳥類調査（市内緑地、市街地） *出現種の記録	継続
		○哺乳類調査（草花丘陵、河川敷） *草花丘陵・河川敷に出現する哺乳類の記録（センサーカメラによる撮影）	継続
		○年輪調査 *市内緑地で伐採された樹木の年輪調査	継続

気候班	市内気象観測調査	○市内気象観測 * 定点観測・移動観測（8ルート） ○身近な気候調査 * 観天望気調査（定点カメラによる草花丘陵の観測）	継続
		○定点気温観測 * 西小学校・小作台小学校・松林小学校・羽村取水所	完了
	データ解析作業	○市内の気候環境解析 * 観測データの整理・図化 ○市内及び周辺地域、東京都周辺の気候特性の解析 * 羽村取水所、水道事務所、アメダス青梅の気象観測データの解析 ○歴史気候研究 * 市内旧家の農業日誌・養蚕日誌を含む過去の気象データ収集と分析	継続
全班	文献等調査	○既存資料等の確認・整理・分析	継続
	資料編執筆準備	○目次建て・体裁・レイアウト等の検討	継続

第5部会		
活動内容等	詳細事項	継続・完了
聞き取り調査（個別・集中）	<ul style="list-style-type: none"> ○個別聞き取り調査 随時 ○集中聞き取り調査（部会員合同合宿調査） <ul style="list-style-type: none"> * H29.9.3～9.5 33名聞き取り * H30.2.2～2.4 29名聞き取り 	継続
市内・市外民俗関係資料調査	<ul style="list-style-type: none"> ○市内屋敷林調査 ○民俗資料調査（郷土博物館資料・豚舎・着物・お産・写真等） ○越生町神輿確認調査 	継続（随時）
春季祭礼等調査	<ul style="list-style-type: none"> ○市内各神社の春季祭礼調査 ○六社曳き合せの調査 <ul style="list-style-type: none"> * 準備状況確認 * 山車の巡行経路確認 * 各地区の囃子見学 * 神輿渡御見学 * 役割分担確認 等 ○町内会実施の春まつり調査 ○「花と水のまつり」「夏まつり」「ふるさと祭り」等の調査 	継続
調査結果の整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> ○部会研究会の実施 <ul style="list-style-type: none"> * 「牛飼う村」「時間のある村」ビデオ観覧 * 各部会員調査内容の情報共有 * 意見交換 	継続

資料編構成案検討	○資料編目次案の検討 ○資料編執筆担当の調整	継続
----------	---------------------------	----

平成30年度羽村市史編さん事業計画

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市史編さん本部												
市史編さん本部会議							⑬					⑭
市史編さん委員会												
市史編さん委員会会議						⑩		⑪			⑫	
市史編さん室（事務局）												
「羽村市史編さんだより」発行	⑬			⑭			⑮			⑯		
市史関連講座の実施												④
市史編さん部会												
第1部会												
縄文時代発掘調査資料整理	属性関係の分析・編年案の検討											
出土遺物台帳の再入力	羽ヶ田上遺跡分											
図版等のデジタルトレース	遺構図・土器類のデジタルトレース											
写真撮影	土器単体・土器集合・石器（随時）											
阿蘇神社所蔵資料の再整理調査	中世瓦の確認・補充実測等											
縄文時代以外考古資料再整理	鍛冶遺跡・吉祥寺跡出土遺物の実測・写真撮影・目録作成等											
資料編原稿執筆	レイアウト検討・原稿執筆											
資料編印刷製本	入稿・校正等											
中世文献史料の内容検討	本編執筆に向けての準備											
本編構成案の検討	本編執筆に向けての準備											
第2部会												
市内史料調査（補遺分）	必要に応じて実施											
市内寺院所蔵史料調査（補遺分）	必要に応じて実施											
郷土博物館収蔵資料調査	必要に応じて実施											
羽村市外における羽村市域関連資料調査	必要に応じて実施											
資料編掲載史料のデータ化	筆耕・デジタルトレース			必要に応じて実施								
資料編原稿執筆	原稿執筆											
資料編印刷製本	レイアウト検討・入稿・校正等											
第3部会												
市内近現代資料調査	羽村市公文書・郷土博物館収蔵資料・個人蔵資料・新聞記事等											
羽村市外における羽村市域関連資料調査	国立国会図書館・国立公文書館・東京都公文書館・たましん地域文化財団・近隣自治体等											
史料翻刻筆耕	文字史料翻刻・筆耕											
市内関係団体等への聞き取り調査	条件が整い次第随時											
資料編編集執筆準備	文字資料編目次建て、体裁、レイアウト等の検討											
第4部会												
市内地形等調査	礫層調査・ボーリング資料解析・資料収集（適宜）											
植生・年輪調査	市内緑地・多摩川（適宜）											
鳥類調査	鳴き声確認・視認											
哺乳類調査	センサーカメラによる観察											
市内気象観測調査	移動観測：7～8月											
データ解析作業	データ入力および解析（適宜）											
文献等調査	既存資料等の確認・整理・分析（適宜）											
資料編原稿執筆	原稿執筆											
資料編印刷製本	レイアウト検討			入稿			校正等					
第5部会												
春季祭礼等調査	調査	整理・補足調査										
市内・市外民俗関係資料調査	現地調査等（随時）											
聞き取り調査	個別（適宜）・集中（夏季・冬季）											
資料編構成案の検討	目次建て、体裁、レイアウト等の検討											
既調査事項の確認	部会研究会の開催（適宜）											

羽村市史編さんだより

平成30年1月
第12号

伸びゆくはむら

特集

「刻付」からみる
江戸時代の情報伝達速度

2

- 1 News
- 3 部会の手帖
- 5 市史編さんの足あと
- 5 コラム「ちっとなべえ」

第8回 羽村市史編さん委員会を開催

11月14日（火）に開催された第8回羽村市史編さん委員会では、平成29年度刊行予定の『羽村市史 資料編 近現代図録』、『羽村市史 資料編 中世』について最終的な協議が行われました。各委員から出された意見をもとに調整し、校正へと反映していきます。

頒布の詳細など、決まりましたらこの紙面でご案内いたします。



▲第8回羽村市史編さん委員会の様子

第3回 羽村市史関連講座を行います！

『羽村市史 資料編 近現代図録』編集の際に収集および調査した地図や写真資料をもとに、羽村の地形と土地利用および大正・昭和・平成の景観や産業の変化とその背景についてひもときます。

～地図と写真に見る

羽村の大正・昭和・平成～

- 講師 浜田弘明さん
 （羽村市史編さん部会第3部会長/桜美林大学人文学系長・教授）
- 日時 3月24日（土）午後2時～4時
- 会場 生涯学習センターゆとろぎ 講座室1
- 定員 80人
- 参加費 無料

- ※直接会場へお越しください
- ※保育あります
- ※詳しくは、広報はむら3月1日号や公式サイトをご覧ください



▲昭和40年頃の羽村駅



表紙の写真 五ノ神社

JR羽村駅から徒歩1分、東口ロータリーに接する場所にひっそりと佇む五ノ神社。駅前にもかかわらず静かで、趣のある境内です。

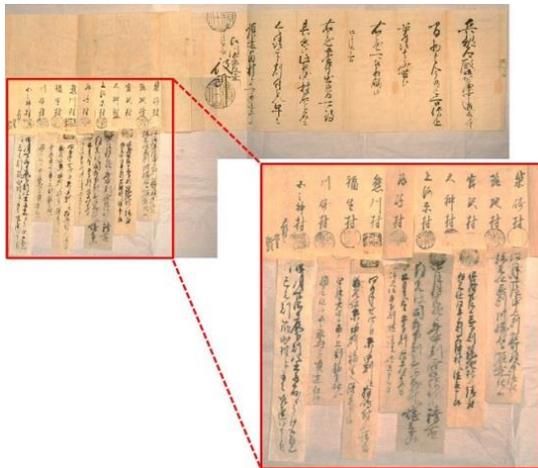
境内にはかつてあった大きな杉はもう存在しません。今は大きなイチヨウが季節ごとに姿を変え境内の演出を担っています。駅前までお出かけの際はぜひ足を運び、悠久の時の流れを感じてみてください。

「刻付」からみる江戸時代の情報伝達速度

こくづけ ●「刻付」とは？

江戸時代、領主が支配下の村へ命令を通達する方法の1つに「廻状」と呼ばれる文書がありました。廻状とは2つ以上の宛所に対して順次回覧させ、最後に発信者へ返送するよう作成した文書で、廻状が回ってきた村は内容を確認し、領主からの命令を記録する御用留・廻状留などに控えをとったのち押印し、次の宛所へと廻状を送っていました。この際、廻状には押印の他にも文書の発信・取扱い時刻などを添付する場合があります。このように文書が到着・発送した際に、その時刻を記録したものを「刻付」と呼びます。

前述の通り、原本は領主へ返却するため村の控えに刻付の記録が残ることは少ないのですが、たまたま市内に残された史料には刻付の記録がされた廻状の原本が残されていました。これらの史料から当時の手紙が配送されるのにはどの程度時間がかかっていたのか見ていくことにしましょう。



▲回覧された廻状に添付された「刻付」

●「刻付」からみる文書の伝達速度

今回見ていく史料は「鳴物停止令」と呼ばれる史料に添付されていた刻付で、これは為政者の逝去に際して服喪のために鳴物（楽器の演奏）を一定期間禁止するという内容のものです。この廻状は柴崎村（現立川市）から五ノ神村（現羽村市）に至る10の村々に伝達されました。柴崎村から五ノ神村までの



▲廻状伝達ルートと発着時刻

※（）は前後の記事から類推した時刻

廻状の伝達ルートと発着時刻は上図の通りです。

廻状自体は領主の江川太郎左衛門の役所で4月23日に作成されたもので、最初の回覧先である柴崎村で添付された刻付から、それが八王子宿を經由し、翌4月24日の朝方9時前に到着していることが分かります。それから昼過ぎ13時頃には現昭島市に存在していた5つの村々への伝達を終え、熊川村・福生村（双方とも現福生市）で回覧されたのち、夕方には羽村市域に到達しています。川崎村から五ノ神村へ送られた時刻は不明ですが、日にちの変更が記載されていないことから同日中には伝達されていたものと考えられます。

今回の史料からは領主が発給した文書が翌日には関係村々へ伝達されていることが確認できました。発給された文書の内容や廻状の場合であれば回覧先の村数によって伝達速度は若干の違いが出ると考えられますが、現在の我々から見てかなりの速さで情報が村々へ伝わっていたことがうかがえます。

これからも村々の記録を調べていき、江戸時代の羽村市域の様相を明らかにしていきたいと思えます。

部会の手帖



各部会の活動の様子を紹介します。
※10～12月の活動をお知らせします。

用語の解説

みずばんにん

水番人…玉川上水の管理を現地で直接行った。羽村や四ツ谷大木戸など、計五ヶ所に配置。羽村の水番人は、水量の計測や調節、堰の見廻りなど多摩川の水が上水へ適切に流入する様に差配することを日常の業務としていた。

第1部会 ～原始・古代・中世～

『羽村市史 資料編 中世』の出典情報・所蔵者情報の整理を進めました。史料掲載のためのご承諾をいただくため、所蔵者の方々への手続きをはじめています。また、原稿校正に必要な国立公文書館所蔵史料の現物確認、写真複写を行いました。さらに、資料の出典確認のための補足調査を実施しました。

現在は初校の段階ですが、各部会員が分担しながら校正を進めています。

縄文班では、引き続きデジタルトレースなどの作業を進めました。



▲調査の様子

第2部会 ～近世～

第2部会では、来年度の資料編刊行に向けて調査・史料解読・データ化の作業を進めています。今回までに行った調査では、幕府の上水管理に関する役所の出張所である陣屋で作成された日誌や羽村堰が描かれた絵図類の調査を行いました。陣屋の日誌の中には、羽村の水番人が作成した日誌類と作成時期が重なっているものもあり、陣屋・水番人の双方から堰の管理・運営の動きを確認することができ、更に調査を深めていきたいと考えています。



▲東京都水道歴史館での調査の様子

第3部会 ～近代・現代～

『羽村市史 資料編 近現代図録』の校正作業を進めています。限られたスペースに、より多くの情報を掲載するため、解説文と写真のバランス、各写真の大きさなど、入稿後も調整作業を続けています。

さらに、年表や統計資料の確認作業も並行して行いました。

また、文字史料の確認調査も継続しており、郷土博物館収蔵資料や、東京都公文書館収蔵資料などの確認作業を実施しました。



▲校正のための資料確認の様子

第4部会 ～自然～

生態班で行っている哺乳類調査では、センサーカメラを用いた野生動物の観察を実施しています。夏から撮影を開始しているカメラには、出現した野生動物が写りこんでいます。右の写真は、草花丘陵に設置したカメラが11月20日の明け方にとらえたアライグマの姿です。他にはタヌキ、イノシシ、ノウサギなどが撮影されています。

地形・地質班は礫層調査の大詰めを迎えようとしています。気候班は過去の日記・日誌から天気に関する情報の収集を進めています。



▲センサーカメラの画像（アライグマ）

第5部会 ～民俗～

市内での聞き取り調査を継続的に実施しています。お話をお聞きするばかりでなく、古いアルバムなどを拝見させていただくこともあり、貴重な機会となっています。

これらの個別情報を共有するため、数か月に一度集まって、勉強会を行っています。

2月には、恒例の合宿調査も予定しています。

さらに、今年の春祭りの調査についても準備をはじめました。昨年は天候に恵まれず、一部の調査ができませんでしたので、今年こそはの思いです。



▲情報共有の勉強会の様子

市史編さんの足あと



※①～⑤は部会の数字です。(例) ① ⇒ 第1部会

月	日	できごと
10月	5日(木)	⑤ 聞き取り調査(個人)
	15日(日)	羽村市史編さんだより第11号発行
	16日(月)	第11回羽村市史編さん本部会議
	23日(月)	④ 市内調査
	25日(水) 27日(金)	③ 庁内保管資料調査
11月	2日(木)	④ 市内調査
	14日(火)	第8回羽村市史編さん委員会
	21日(火)	① 市外史料調査(国立公文書館)
	27日(月)	⑤ 聞き取り調査(個人宅)

月	日	できごと
12月	1日(金)	① 資料調査(個人)
	6日(水)	④ 市内調査
	11日(月)	①② 市外史料調査(東京都水道歴史館・国立公文書館)
	13日(水)	④ 礫層調査(青梅市)
	20日(水)	④ 礫層調査(市内・青梅市)
	22日(金)	① 出典史料確認調査(青梅市郷土博物館) ④ 気温観測データ(定点)の回収

コラム

ちっとなべえ

台風21号が通過した10月23日は、前日から降り続いた雨の影響もあり、多摩川は増水していました。川の水位は上がり、取水堰の投渡木は^{なぎ}払われ、普段の多摩川からは想像できないほどの水量と迫力でした。

昭和47年の秋、同じように多摩川が増水した記事が過去の広報はむらに掲載されています。台風がもたらした豪雨により、対岸の堤防が一部破壊され、日ごろは静かな多摩川も大暴れ、



▲荒れる多摩川 (撮影日: 10月23日)

第12回 「みずのまち はむら」

堰の投渡木もやはり取り払われていたとのこと。当時の写真からも、荒れる多摩川の様子が見てとれます。まさに今回の多摩川も、当時と同じ状態でした。

よく降った雨は、市内の崖線にもその影響を与えました。至る所で水が湧き出ており、小川のような水流のある“寺坂”、こんこんと湧き出す稲荷緑地の“弁天の泉”、水没する“まいまいず井戸”、境内からの湧水が山門前の階段まで溢れ出す“一峰院”。稲荷緑地周辺には他にも何ヶ所か水が湧き出ている場所があり、「雨の後はよく湧いている」と居合わせた近所の方が教えてくれました。

“花と水のまちはむら”。台風後に水に満ちた羽村を実感しました。(S.K 記)

※「ちっとなべえ」とは、羽村の昔ことばで「ちょっと、少しばかり」という意味です。